

山口県感染症発生週報

(第8週:平成31年2月18日～2月24日)

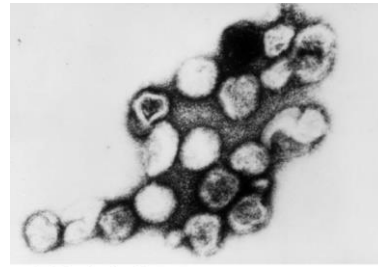
1 全数把握感染症

【2類感染症】

- ・結核:第4週追加 1例(長門)
第8週 4例(岩国、周南、防府2例)

【5類感染症】

- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症:1例(下関)
- ・急性脳炎:1例(宇部)
- ・侵襲性肺炎球菌感染症:2例(柳井、周南)
- ・梅毒:1例(周南)
- ・百日咳:第7週追加 6例(岩国3例、宇部3例)
第8週 20例(下関、岩国17例、山口、宇部) 咳が長引く場合は早めに医療機関を受診してください。予防接種の対象者で、まだ接種をしていないお子様は早めに接種を行ってください。
- ・風しん:3例(下関、防府2例)



風しんウイルス

CDC/ Dr. Erskine Palmer

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・インフルエンザ:県全体で警報レベルが続いています。迅速検査診断結果でA型陽性が683例、B型陽性が4例、臨床診断・型不明が90例ありました。
[警報レベル:下関(7週目)、岩国(6週目)、周南(7週目)、防府(7週目)、山口(7週目)、宇部(6週目)、萩(5週目)]*
- ・RSウイルス感染症:下関、岩国、周南、萩で発生が多い状況です。
- ・流行性角結膜炎:柳井で増加し、警報レベルとなりました。 [警報レベル:柳井(1週目)]*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	6週	7週	8週	疾患名	6週	7週	8週
インフルエンザ	1833	894	777	ヘルパンギーナ	0	2	0
RSウイルス感染症	53	39	56	流行性耳下腺炎	13	4	8
咽頭結膜熱	10	14	9	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	108	68	92	流行性角結膜炎	5	5	11
感染性胃腸炎	298	229	336	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	3	4	6	細菌性髄膜炎	0	0	0
手足口病	1	14	7	マイコプラズマ肺炎	0	0	0
伝染性紅斑	17	11	23	無菌性髄膜炎	0	0	0
突発性発しん	17	19	20	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	3	4	3

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	154	83	37	141	62	115	129	18	38	777
RSウイルス感染症	19	6	1	17	0	2	7	1	3	56
咽頭結膜熱	3	3	0	1	2	0	0	0	0	9
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	19	19	2	25	4	7	15	0	1	92
感染性胃腸炎	76	33	0	98	1	16	87	5	20	336
水痘	0	0	0	3	0	1	2	0	0	6
手足口病	5	0	0	0	0	0	2	0	0	7
伝染性紅斑	1	0	0	3	5	3	11	0	0	23
突発性発しん	4	0	2	5	1	2	6	0	0	20
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	1	2	0	0	1	0	0	0	4	8
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	2	0	8	0	1	0	0	0	0	11
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0	0	0	0	0	2	0	0	3

3 感染症発生動向調査における病原体検出情報

- ・風しん:風しんウイルス1E型(検体採取週 第8週)が検出されました。
- ・インフルエンザ:インフルエンザウイルスA/H1pdm09亜型(検体採取週 第6、8週)、インフルエンザウイルスA/H3亜型(検体採取週 第7、8週)が検出されました。